

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年9月20日(2023.9.20)

【公開番号】特開2022-54569(P2022-54569A)

【公開日】令和4年4月7日(2022.4.7)

【年通号数】公開公報(特許)2022-062

【出願番号】特願2020-161686(P2020-161686)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和5年9月11日(2023.9.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者に有利な特別遊技状態にすることが可能な遊技制御手段と、

所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記特別遊技状態になる可能性が高いことを示唆する特別演出と、前記特別演出よりも前記特別遊技状態になる可能性が高いことを示唆する特定演出と、を実行可能であり、

前記特別演出が行われる可能性があることを示唆する示唆演出を実行することがあり

、  
前記示唆演出の後に、前記特別演出を実行しないで、前記特定演出を実行することがあり、

前記示唆演出には、第1示唆演出と、前記第1示唆演出とは異なる第2示唆演出と、があり、

前記第1示唆演出が実行されたときと、前記第2示唆演出が実行されたときとで、前記特別演出が実行されずに前記特定演出が実行される確率が互いに異なる、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本明細書に開示される遊技機は、遊技者に有利な特別遊技状態にすることが可能な遊技制御手段と、所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、前記演出実行手段は、前記特別遊技状態になる可能性が高いことを示唆する特別演出と、前記特別演出よりも前記特別遊技状態になる可能性が高いことを示唆する特定演出と、を実行可能であり、前記特別演出が行われる可能性があることを示唆する示唆演出を実行することがあり、前記示唆演出の後に、前記特別演出を実行しないで、前記特定演出を実行することがあり、前記示唆演出には、第1示唆演出と、前記第1示唆演出とは異なる第2示唆演出と、があり、前記第1示唆演出が実行されたときと、前記第2示唆演出が実行されたときとで、前記特別

50

演出が実行されずに前記特定演出が実行される確率が互いに異なる、ことを特徴としている。

10

20

30

40

50